2026年9月期 4Q 決算ハイライト

住まいづくりに、まっすぐ。

PRESSANCE





株式会社プレサンス

2026年11月9日リリース

Ⅰ. 2026年９月期　業績報告

連結損益計算書　要約

- 前年同期比：売上高は同水準、営業利益・経常利益・当期純利益は大幅増加
- 25/9期のメルディアＤＣおよびその子会社3社は、決算期変更により15ヶ月間の変則決算

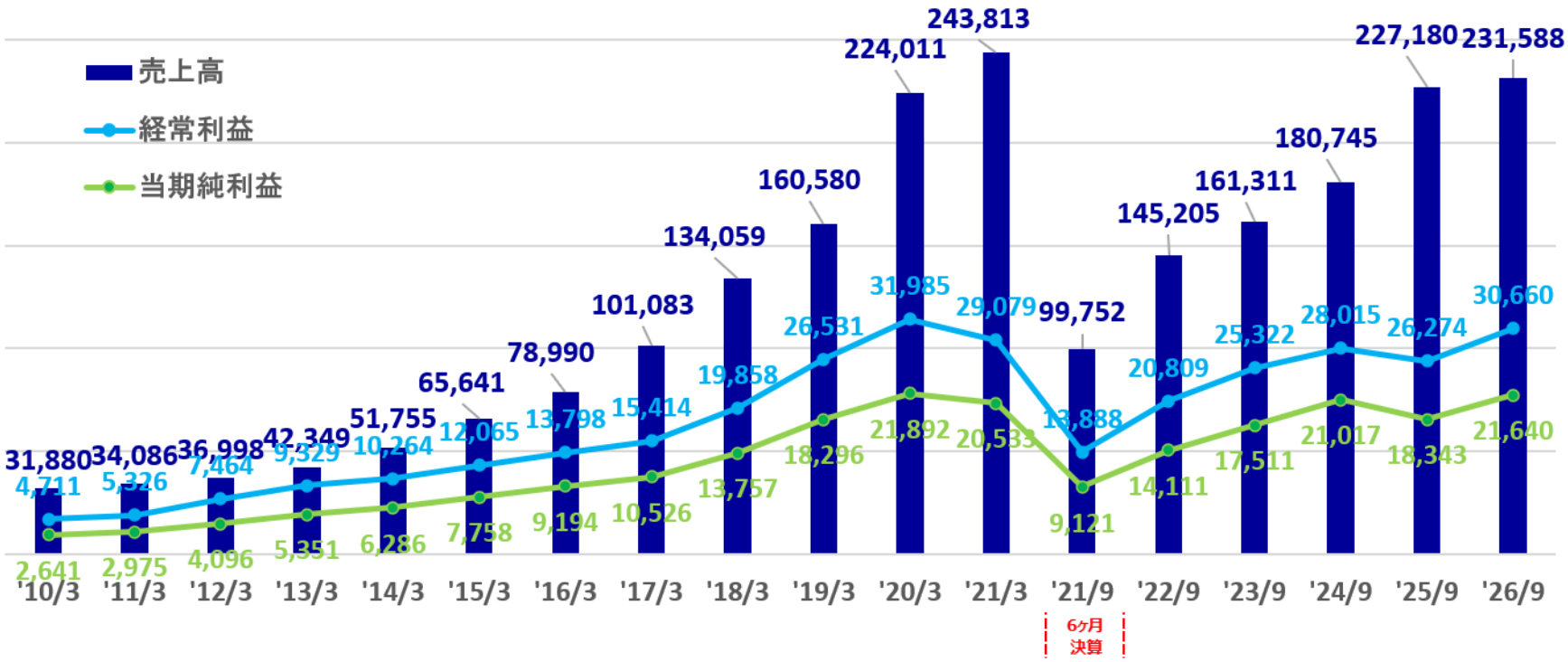
	’25/9期 4Q 実績 ’24.10.1～’25.9.30		’26/9期 4Q 実績 ’25.10.1～’26.9.30			’26/9期 修正計画 ’25.10.1～’26.9.30		年間計画に対する進捗率 A/B
	金額 (百万円)	構成比	金額 A (百万円)	構成比	前期比	金額 B (百万円)	構成比	
売上高	227,180	100.0%	231,588	100.0%	101.9%	245,321	100.0%	94.4%
売上原価	177,701	78.2%	174,573	75.4%	98.2%	189,562	77.3%	92.1%
売上総利益	49,479	21.8%	57,015	24.6%	115.2%	55,758	22.7%	102.3%
販管費	22,214	9.8%	24,636	10.6%	110.9%	24,753	10.1%	99.5%
営業利益	27,264	12.0%	32,378	14.0%	118.8%	31,004	12.6%	104.4%
経常利益	26,274	11.6%	30,660	13.2%	116.7%	29,467	12.0%	104.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	18,343	8.1%	21,640	9.3%	118.0%	20,389	8.3%	106.1%

前期比： 売上高は前期比同水準を維持、想定より売上原価の発生を抑えられたことにより、販管費の増加分を吸収し、
営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は共に大幅な増加
売上総利益率： 2.8ptアップ ∵高収益のマンション販売が堅調に推移

計画比： 売上高は計画をやや下回ったものの、利益率の改善が進んだ結果、2回の上方修正後における各利益計画を超過して着地

業績の推移

- **’11/3期以降、土地仕入を継続的に強化し、11期連続で最高売上高を更新**(‘11/3期～’21/3期)
- **‘21/3期に棚卸資産を評価損計上及び売却した為、’21/3期の利益及び’21/9期の売上・利益が縮小**
- **’22/9期以降、堅調な不動産販売やメルディアDCの買収等により、売上高は4期連続で増収**(’23/9期～’26/9期)



主要商品の売上実績

主要商品	25/9期 4Q 実績 24.10.1～'25.9.30				26/9期 4Q 実績 25.10.1～'26.9.30				'26/9期 年間計画 '25.10.1～'26.9.30	
	数量		金額		数量		金額		金額	
	戸数	前期比	(百万円)	前期比	戸数	前期比	(百万円) A	前期比	(百万円) B	進捗率 A/B
スタジオ/コンパクトマンション	4,244	111.8%	82,119	114.0%	3,826	90.2%	81,882	99.7%	91,040	89.9%
ファミリーマンション	1,625	95.0%	63,578	94.4%	1,694	104.3%	82,181	129.3%	79,736	103.1%
戸建	530	193.4%	20,314	193.4%	386	72.8%	15,760	77.6%	20,166	78.2%
中古マンション	1,065	133.1%	19,663	143.6%	760	71.4%	14,520	73.8%	17,252	84.2%
合計	7,464	113.4%	185,676	113.5%	6,666	89.3%	194,344	104.7%	208,195	93.3%

※2026年9月期2Qまで「ワンルームマンション」としておりましたが、2026年9月期3Qより「スタジオ/コンパクトマンション」に名称変更をいたしました。

前期比:ファミリーマンションは戸数・売上高が増加、スタジオ/コンパクトマンション・戸建・中古マンションは共に減少

・スタジオ/コンパクトマンション: 戸数 ▲418戸、売上 ▲237百万円
・ファミリーマンション: 戸数 +69戸、売上 +18,602百万円
・戸建: 戸数 ▲144戸、売上 ▲4,553百万円
・中古マンション: 戸数 ▲305戸、売上 ▲5,142百万円

計画比: 年間計画(2025年11月14日リリース 業績見通し)の合計に対しては微減で着地

・ファミリーマンションは平均販売単価の上昇に伴い、特に金額が大幅に増加したが、他の商品群は減少となった。

連結貸借対照表　要約

	24年9月末		25年9月末		26年9月末		
	実績（百万円）	構成比	実績（百万円）	構成比	実績（百万円）	構成比	増減（百万円）
流動資産	300,195	92.6%	328,714	93.3%	389,104	90.8%	+60,389
内、現金及び預金	101,779	31.4%	103,718	29.4%	112,993	26.4%	+9,275
内、販売用不動産	23,867	7.4%	21,435	6.1%	18,489	4.3%	▲2,945
内、仕掛販売用不動産	162,215	50.1%	190,546	54.1%	235,880	55.0%	+45,333
固定資産	23,864	7.4%	23,780	6.7%	39,611	9.2%	+15,830
資産合計	324,060	100.0%	352,495	100.0%	428,716	100.0%	+76,220
流動負債	33,935	10.5%	41,109	11.7%	63,472	14.8%	+22,363
内、短期有利子負債	12,028	3.7%	19,753	5.6%	37,243	8.7%	+17,490
固定負債	94,116	29.0%	99,160	28.1%	131,357	30.6%	+32,197
内、長期有利子負債	93,372	28.8%	98,383	27.9%	130,711	30.5%	+32,327
負債合計	128,051	39.5%	140,269	39.8%	194,829	45.4%	+54,560
純資産合計	196,009	60.5%	212,225	60.2%	233,886	54.6%	+21,660
負債純資産合計	324,060	100.0%	352,495	100.0%	428,716	100.0%	+76,220

主な増減要因：’25年9月末との比較

流動資産：現預金+9,275百万円、販売用不動産▲2,945百万円、仕掛販売用不動産+45,333百万円

固定資産：賃貸不動産+11,197百万円（スタジオ/コンパクトマンション4棟新規保有）

負債：金融機関からの有利子負債計+49,828百万円、買掛金▲63百万円、電子記録債務+934百万円、前受金+328百万円、未払法人税等+2,187百万円

純資産：当期純利益計上額21,640百万円

自己資本比率：54.6%（’25年9月末から5.6ptダウン）

Ⅱ. 2027年９月期　業績見通し

2027年9月期　業績見通し

- 主力事業の堅調な推移及び収益構造の強化が奏功し、通期の売上高ならびに各段階利益において、いずれも過去最高を更新する見通し
- 前年同期比：売上高は22%増収、各段階利益も増益の見通しで、当期純利益は3.1%増益
- 持続的な成長に向けた積極的な投資・取り組みを通じて、事業領域のさらなる拡大を実現する
- 新成トラストの連結子会社化により、プレサンスグループのさらなる発展への寄与を見込む

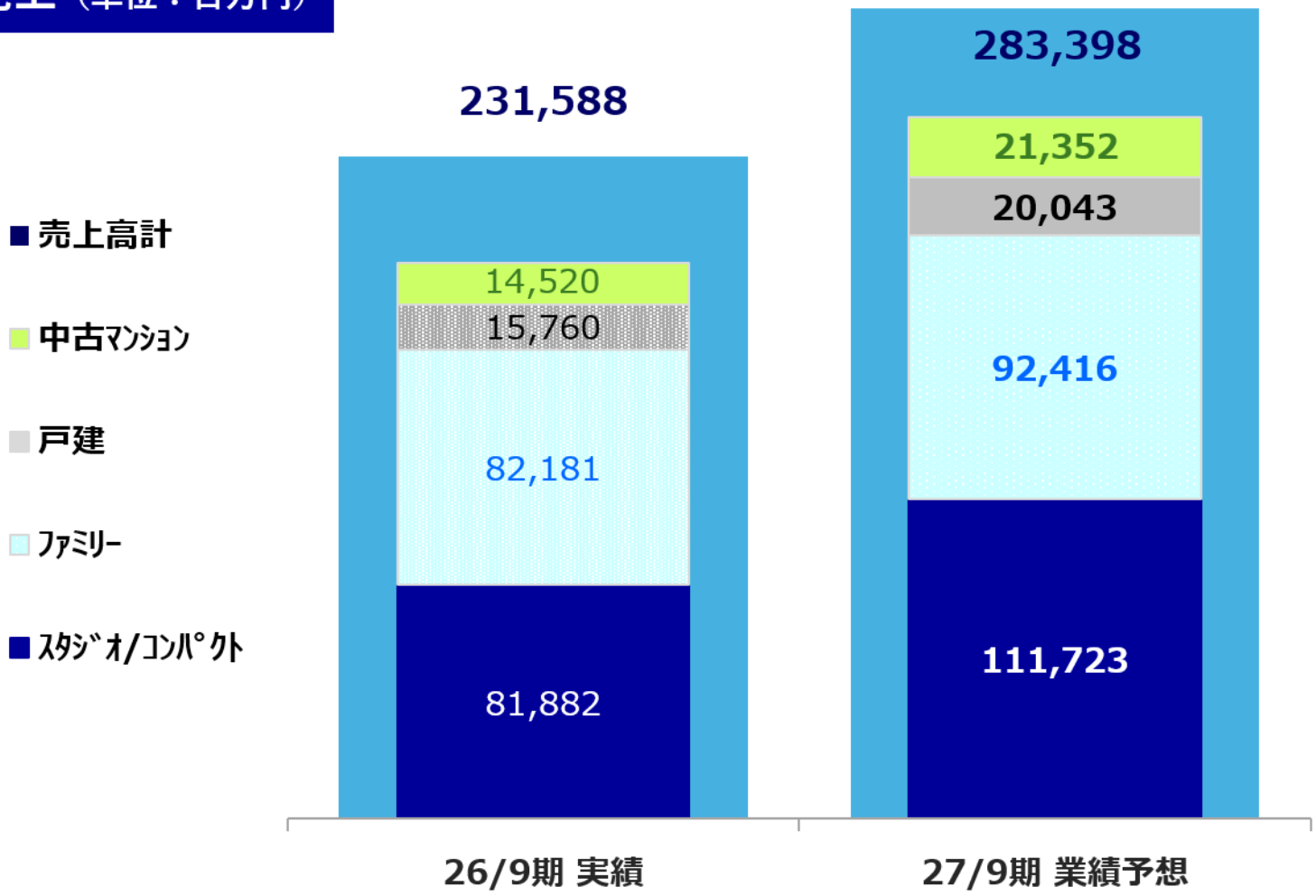
（単位：百万円）

	’26/9期　実績	’27/9期　計画	前期比	
			増減額	増減率
売上高	231,588	283,398	+51,810	122.4%
営業利益	32,378	36,095	+3,716	111.5%
経常利益	30,660	32,370	+1,709	105.6%
当期純利益	21,640	22,307	+667	103.1%

- 販売体制の強化およびサービス品質向上を実施することで増収増益を実現する
- 人件費や原材料費等の高騰を、商品付加価値向上による売上増加や販管費削減により、利益額の拡大を目指す

2027年9月期　商品群別　業績見通し

売上（単位：百万円）



すべての商品群の販売を伸ばすと同時に、商品の付加価値向上により単価アップを図る

住まいづくりに、まっすぐ。

PRESSANCE

株式会社プレサンス

（注）本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、開示時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいますので、実際の業績は、業況の変化などにより異なる場合があります。

＜お問合せ先＞
株式会社プレサンス　経営管理本部
TEL：06-4793-1650㈹　FAX：06-4793-1651
E-mail：psc@pressance.co.jp